

4月29日よりミュージアム都留企画展

## 郡内村絵図展—絵図にみる人々の暮らし—

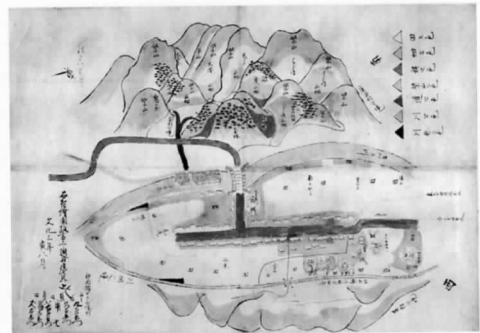
村絵図とは、村の状況を視覚的に表わした図のことをいいます。検地や村境の確認、領主による調査など、さまざまな目的で作製され、近世(江戸時代)の村の姿を知る上で貴重な資料となっています。

都留市には、江戸時代に編さんされた甲斐国(山梨県)の地誌『甲斐国志』の資料として使われた「郡内村絵図」をはじめ、数多くの村絵図が残されています。これらを通して、近世(江戸時代)の都留市の姿や人々の暮らし、また現在の都留市との違いなどについて見ていただきたいと思います。

### 村絵図のいろいろ

- ・ 検地などで、土地の収益を明示するために作製されたもの
- ・ 土地の所有者・使用者を明確にするために作製されたもの
- ・ 村境などの争論(あらそいごと)に関わり作製されたもの
- ・ 災害に関わり作製されたもの
- ・ 領主・代官の調査に関わり作製されたもの(「郡内村絵図」など)

会 期	4月29日(土)～6月25日(日)
開館時間	午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
観 覧 料	一般 300円(210円) 高・大学生 200円(140円) 小・中学生 100円(70円) ( )内は20名以上の団体料金です。
休 館 日	月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し翌日が休館)、第三火曜日、祝日の翌日
※増田誠美術館と共通券です。	



十日市場村絵図  
文化3年(1806)8月 (都留市蔵)

問合先 ミュージアム都留 ☎(45)8008

## 第13回都留市ふれあい全国俳句大会 句集への広告掲載を募集します

頒布先 第13回ふれあい全国俳句大会投句者(全国46都道府県より約750名)への配布および一般への販売

掲載位置 巻末 1ページにつき4枠  
枠の大きさは縦90mm×横55mm

広告掲載料 1枠 10,000円

発行部数 1,500部(予定)

申込方法

都留市広告掲載申込書にご記入の上、掲載しようとする広告の原稿を添えて、生涯学習課文化振興担当までお申し込みください。申込書は、生涯学習課、ミュージアム都留、政策形成課に備えてあります。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

募集締切 4月10日(月)

問合先 生涯学習課 文化振興担当  
ミュージアム都留 ☎(45)8008

※第13回都留市ふれあい全国俳句大会

開催日 平成18年5月27日(土)

会 場 文化会館



昨年の俳句大会句集

増田画伯は渡仏当初、港町や運河など「水」をテーマにした作品を描き「水の増田」としての異名をとるほど「水」の描写を得意とし、これがパリ画壇のデビューのきっかけとなりました。今回はそんな「水」をテーマに描かれた作品を展示します。  
水面に映るパリの町並みや風景など画伯が描く美しい「水」の風景をぜひご覧ください。

会 期 4月22日(土)～6月18日(日)  
会 場 増田誠美術館(ふるさと会館2階)

## 増田誠美術館収蔵作品展



フェット・ド・ラ・メル  
1981年